

令和5年度
巨理町地域おこし協力隊活動報告

巨理町地域おこし協力隊
沼田 孝彦

自己紹介

沼田 孝彦 (ヌマタ タカヒコ)

フォトグラファーとして仙台を中心に活動。コマーシャルフォト、家族写真、ウェディング、と幅広いジャンルの撮影を行う。
アラバキロックフェス公式カメラマンとして20年以上活動。

企業のコーポレートムービーの制作、コンサルタントとしても活動。



活動目的

少子高齢化、震災による人口流出など過疎化が進む中
亘理町の人々と共に荒浜鳥の海を中心とした事業をおこし、
人口交流を促し活性化させる。

- 亘理町、荒浜・鳥の海 ブランディング
- 様々な食を軸に開発プロモーション、販売
- SNS発信や記録する写真、動画のスクール
- 起業

取り組み内容

- 亘理町、荒浜・鳥の海 ブランディング
- 様々な食を軸に開発プロモーション、販売
- SNS発信や記録する写真、動画のスクール



目的：SNSやウェブサイトなどを通じて、巨理町の美しい風景を撮影した画像を拡散することで、観光客の興味を引く。

この活動を通じて、美しい風景写真がその地域のイメージを形成する重要な要素となり、視覚的な印象が強いため、地域の魅力や特色を表現する手段として活用でき、地域ブランディングにおいて重要な役割を果たすことができた。（巨理町役場へ提供、及び自身のSNSや「豊穰」で活用）

撮影回数：約10回 発信回数：25回（ストーリー投稿含む）

- 亘理町、荒浜・鳥の海 ブランディング
- 様々な食を軸に開発プロモーション、販売
- SNS発信や記録する写真、動画のスクール

荒浜の賑わい創出のための新たな空間づくり



小山隊員がプロデュースする店舗内装のサポートと過程を記録撮影

荒浜の賑わい創出のための新たな空間づくりの目的：賑わい創出のための新たな空間作りは、地域に活気や魅力をもたらし、地域経済の活性化や地域住民の生活の質向上に貢献することを目的とする。

取り組みから得られた結果：町内外からたくさんの方に訪れていただき、多様な人々の交流や活動を促進するような場となった。実現することはできなかったが、「この場所でマルシェを開きたい」、オーストラリアからお越しになったお客様は「ここでヨガ教室をやりたい」といった関係人口創出につながるような交流がうまれる場所となっただろう。

2023年8月～2024年2月迄のご来店者数：3,021名

亘理町の新名物となる「食」の開発

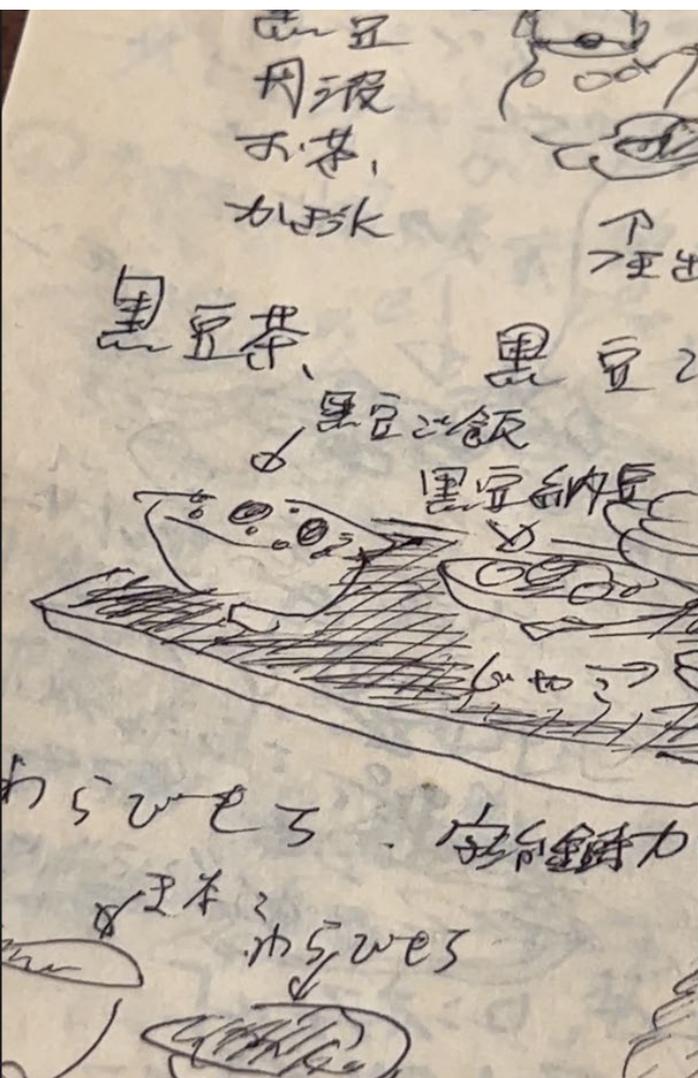
亘理町の新名物となる「食」の開発の目的：新たな食の開発を通じて、その地域の特産品や食文化をPRし、地域の魅力を向上させることを目的とした。

取り組みから得られた結果

観光振興：「わた氷」は行列必須のかき氷店と紹介されることもあり、行列ができるほど人気となった為、観光客の増加を引き寄せることができ、周辺地域を含めた地域全体の活気へと繋げることができた。

実際に、お店を通じて亘理町に初めてきた。という方や東北6県から沢山のお客様にご来店いただくことができた。

巨理町の夏の名物となるようなかき氷を開発。AIを駆使しフルーツに合うトッピングやシロップのレシピを開発。小山隊員とともに試作を行い、味を修正し手作りにこだわったかき氷に。名前を「わた氷」と命名してもらい商品化。



8月4日に「海の近くの甘味処 豊穰」をオープン。店名には、訪れてくれた方に、心豊かな時間を過ごしてほしい、という思いが込められている。より多くの方にお店の存在を知ってもらうためにTikTokを開設。1万回以上の閲覧数があり、多いときは4万回再生にのぼることも。SNSをきっかけに、たくさんの方にご来店いただき、週末は1時間以上の待ち時間が発生するほどに。miyagiselect 行列必須のかき氷5選に選ばれた。



Tiktok総再生回数約1万回

また、わた氷以外にも、毎月新たな甘味を試作、開発。（巨理の豆腐を使った団子や苺ミルク、わたりのワッフル、他）町のお母様方がお茶をしに来てくれたり、県外からお越しくださる方も多く、コミュニティーの場としてお店が機能。



日本のソウルフードである「おむすび」を秋の名物にできないかと開発を企画。仙台空港が近い立地を生かしてインバウンドのお客様にも来て頂けるような、ここでしか食べられないおむすびを目指し、試作を重ね、町のはらこめし名人からレシピを受け継ぎ、小山隊員、大沼隊員とともに商品開発。わたりのおむすび、ということで「わたむすび」と命名していただき、秋の新メニューとしてご好評頂いた。町のお母様方から大口注文を頂けたりと、町民のお客様にもたくさんお召し上がり頂き、大変ありがたい口コミも多数頂戴した。



仙台圏の方にも亘理町へお越しいただけるよう、冊子・チラシをつくり知人のカフェにて配布【Botanicalitem&café CYAN】
【デイリーコーヒーサービス】

結果として、3,021名の来場者数へと繋げることができ
仙台市からもたくさん亘理町へお越しいただくことができた。

たくさんのご来店、誠にありがとうございました。

海の近くの甘味処 豊穰 __houjo__ [クチコミを書く](#)

宮城県亶理町荒浜築港通り35-71

4.9 ★★★★★ 8件のレビュー

すべて ×ロン 3

並び替え

関連度順 新規順 最高 最低

Google口コミ評価4.9
(一部抜粋)

ローカルガイド・15件のレビュー・72枚の写真

★★★★★ 7か月前

イートイン | その他 | ¥1,000~2,000

前は抹茶宇治金時で今回はなんとピックリメロン!!
一個丸ごと使っていて、シロップは果汁のみとの事。
自然の甘味が最高です。... [もっと見る](#)



10件のレビュー・27枚の写真

★★★★★ 4か月前

持ち帰りも可能で最高です...店員さんも素敵過ぎる汁... [もっと見る](#)

👍 1

3件のレビュー・9枚の写真

★★★★★ 5か月前

イートイン | その他 | ¥1~1,000

真の激温東でオーシャンビューとお酒を楽しんだあと、冷たいデザートを食べました。お洒落な落ち着いた店内の設えにほっこり。ぜんざいと送りましたが、ストロベリーミルクのパナアイスに。何と、濃いストロベリースーツが付いてきましたこのスイーツが絶品!!買って帰りたいくらい...甘すぎず酸味がほどよく効いて、最後まで楽しみながら美味しくいただきました。今度は子供達を連れてきます。... [もっと見る](#)



45件のレビュー・374枚の写真

★★★★★ 6か月前

コンテナのシックでお洒落なお店です◎
断熱処理がしっかりされており大きなエアコンで店内は快適でした汁
メロンは残念ながら完売しておりイチゴを食べました。... [もっと見る](#)



訪れてくださった方から大変ありがたい評価、口コミを頂きました。

豊穰をきっかけに、初めて亶理町に訪れてくれた若いお客様や、以前は亶理町に住んでいたけど、震災を機に引っ越してしまい足が遠のいていたが、豊穰に来ることを目的にまた亶理町に想いを寄せたい、といった嬉しいお言葉も頂戴した。「亶理町は気軽にお茶をしたり、集える場所が少ない」という町の方からのお話もあり、豊穰という店が「地域の課題解決」として機能することができたことは良い結果を生んだと思われる。

- 亘理町、荒浜・鳥の海 ブランディング
- 様々な食を軸に開発プロモーション、販売
- SNS発信や記録する写真、動画のスクール

豊穰を例に、SNSでの発信の仕方や表現の仕方の理解を深めながら、SNSそれぞれの特性とツールの使い方のレクチャーをおこなった。

写真の魅力アップ
3つの秘訣講座
photo seminar no.1
2023.09.04



写真1枚で誰もが目を引く写真や投稿の秘訣
「映える」写真のポイントを伝授！
詳しくは概要欄をチェック！！

応募期限 9/1



バズる 動画作成
3ステップ講座

2024/1/30 (火) 13:00 - 14:30

TikTok や *Instagram* の仕組みを解説
バズるショート動画を簡単に作成できる3ステップの習得

申込方法
・メール申込
・インスタグラムDM

詳細は概要欄にて!



SNS、動画スクール開催の目的：町民の方を対象としたこのスクールでは、地域の特色を魅力的に伝える方法を学び、参加者がSNSを通じて町の魅力を広く発信できるようになることを目的とした。また、地域住民や地域関係者同士と交流し、情報や意見を共有する場をつくることで、地域内外の人々とのつながりを広げ、地域コミュニティの形成や地域活性化に繋げることも目的とした。

〈開催回数：全2回〉

第一回目:2023年9月4日【写真の魅力度アップ3つの秘訣講座】

参加者数：4名

第二回目：2024年1月30日【動画作成3ステップ講座】

参加者数：3名

取り組みから得られた結果

▶SNSや動画スクールを開催したことで、参加者それぞれにスキルが身につき、地域内の飲食店や観光業、地元産品のプロモーションが活発化するきっかけへと繋がられた。地元の事業者がSNSや動画を活用した販促活動を展開することで、売上向上や地域経済の活性化が期待できるため、スクールで繋がった方々とは今後も地域コミュニティを形成していきたい。

地域交流

荒浜地区交流センター主催のお茶会にてビューティーフォト撮影を開催。参加して頂いた16名の方にビューティー写真をプレゼント。参加者の方に喜んでいただくことができた。





隊員の活動記録撮影

本城隊員の取り組みを記録撮影。
舞台公演用の素材撮影にて活動サポート



今後の活動予定（協力隊卒業）

- **企業のPRサポート、コンサルティング業**

新規事業やプロジェクトの発信をサポートしながら人材育成を行う。

- **地域創生事業**

全国で地域創生、まちづくりに取り組む仲間たちと繋がり、民間企業と連携しながら社会課題を解決するプロジェクトを発足予定。